

### 保健センターの教室など

#### 全地域 ぱくぱくキッチン

- \*対象/2歳以上の未就園児と保護者
- \*とき/2月2日(火) 午前9時45分~11時(受付:午前9時30分~)
- \*ところ/大垣市保健センター
- \*内容/親子でおやつを作る
- \*定員/12組(先着順)
- \*持ち物/エプロン、三角巾、手拭き用タオル、飲み物
- \*申込/1月20日から、同センター(☎75-2322)へ



- \*申込/1月20日から、同センター(☎75-2322)へ

#### 全地域 離乳食<中期~後期> ひよこステップ学級

- \*対象/7~10か月児の保護者
- \*とき/2月4日(木) 午前10時~11時(受付:午前9時45分~)
- \*ところ/大垣市保健センター
- \*内容/離乳食の進め方、相談会
- \*持ち物/母子健康手帳
- \*問合せ/同センター(☎75-2322)へ

#### 大垣地域 乳幼児相談

- \*とき/2月3・10・17・24日 いずれも水曜日の午前9時~正午(受付:11時まで)
- \*ところ/大垣市保健センター
- \*持ち物/母子健康手帳
- \*申込/歯科・運動についての相談は、同センター(☎75-2322)へ要予約



#### 大垣・墨俣地域 ひよこ学級

離乳食<前期>

- \*対象/5~6か月児の保護者
- \*とき/2月1日(月) 午前10時~正午(受付:午前9時45分~)
- \*ところ/大垣市保健センター
- \*内容/離乳食の進め方・試食、事故予防の話、育児指導など
- \*定員/30組(先着順)
- \*持ち物/母子健康手帳

#### 大垣・上石津・墨俣地域 健康相談

- \*内容/生活習慣病の予防、こころの病などに関する相談

内容	とき	ところ・問合せ
一般相談	2/2(火)・16(火) 9:00~11:00	大垣市保健センター(☎75-2322)
	2/16(火) 9:00~11:00	上石津保健センター(☎45-2933)
	2/23(火) 13:00~15:00	墨俣保健センター(☎62-3112)
こころの相談	2/9(火) 9:00~11:00	大垣市保健センター(☎75-2322)

#### 学んで 守る 自らを

脳や体の機能を保つために効果的な体操などを行う介護予防教室。仲間と一緒に健康づくりを楽しみませんか。



#### 介護 予防 教室

#### ストレスと免疫

- \*とき/1月27日(水) 午後1時30分~2時30分
- \*ところ/墨俣老人福祉センター
- \*問合せ/大垣市総合在宅介護支援センター(☎77-2255)へ

#### レクリエーション協会の先生による体操

#### 「毎日体操を続け健康を保ちましょう①」



- \*とき/1月27日(水) 午後1時30分~3時
- \*ところ/中川ふれあいセンター
- \*問合せ/中川在宅介護支援センター(☎82-8850)へ

#### 喘息 教室

- \*とき/1月22日(金) 午後3時~4時30分
- \*ところ/市民病院管理棟5階講堂
- \*内容/「気管支喘息について知ろう」と題した講演
- \*問合せ/同病院呼吸器内科(☎81-3341 内線2151)へ



#### よろず相談 市民講座

- \*とき/1月28日(木) 午後4時~5時
- \*ところ/市民病院3病棟2階会議室
- \*内容/大垣市役所課税課職員による、確定申告における医療費控除をテーマにした講話
- \*備考/駐車場は病院南駐車場をご利用ください。駐車券と引き換えに無料駐車券をお渡しします
- \*問合せ/同病院よろず相談・地域連携課(☎81-3341 内線6177)へ



#### タオル帽子 作り教室

- \*とき/毎月第2・4月曜日 午後1時~3時(祝日除く)
- \*ところ/市民病院3病棟10階がんサロン「なごみ庵」
- \*内容/タオルを使った帽子=写真=を作る
- \*持ち物/裁縫道具(なごみ庵で貸出可)、タオル1枚
- \*問合せ/市民病院よろず相談・地域連携課(☎81-3341 内線6174)へ



## お子さんの誤飲事故

### ご注意を!

近年、子どもによる、大人用医薬品の誤飲事故が増加傾向にあります。ここでは、お子さんのいる家庭で医薬品を保管する際の注意点や、誤飲事故が発生した際の対処方法をご紹介します。

#### 医薬品を保管するときは…

赤ちゃんは、5か月を過ぎた頃から、物をつかめるようになり、何でも口の中に入れようとします。保護者は、誤飲事故を防ぐため、次の点に気をつけましょう。



- 子どもの手の届かない、見えない所に保管する
- 鍵をかける、取り出しにくい容器に保管する
- 医薬品を出し入れする行為や、飲む行為を子どもに見せないようにする
- 服用後は放置せず、元の安全な場所に片付ける

#### 医薬品を誤飲したときは…

お子さんの状態や、飲んだ薬の名称、量を確認したうえ、専門の相談機関に連絡し、必要に応じて医療機関を受診しましょう。

- 公益財団法人日本中毒情報センター中毒110番(☎072-727-2499) …医薬品、化学物質(たばこ、家庭用品など)、動植物の毒などによる中毒事故への対処について、薬剤師などのアドバイスを受けることができます。

- 小児救急電話相談(☎#8000)

…休日、夜間の子どもの急な病気への適切な対処方法や受診する病院などについて、医師、看護師からアドバイスを受けることができます。

